

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2020年5月 検針分)

2019年12月 ～ 2020年2月 のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2020年5月 検針分の単位料金は、2020年4月 検針分 と同じになります。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A) 2020年4月	(B) 2020年5月	(B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円／m ³	229.11	229.11	0
B料金表 (24m ³ を超える)	円／m ³	170.05	170.05	0

●平均原料価格

	単位	2019年11月 ～ 2020年1月	2019年12月 ～ 2020年2月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	52,990	52,910	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円／トン	50,720	52,620	
平均原料価格	円／トン	53,100	53,120	46,100

平均原料価格＝LNG平均価格×0.9541＋LPG平均価格×0.0502

(10円未満端数四捨五入)

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき}) \\
 &= 53,120 - 46,100 = 7,000 \text{ 円/トン} \\
 &\quad (100円未満端数切捨て)
 \end{aligned}$$

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金 = 基準単位料金 + 0.084×原料価格変動額÷100円×(1+消費税率) (小数点第3位以下の端数切捨て)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2020年5月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円／m ³	222.65	229.11	6.46
B料金表 (24m ³ を超える)	円／m ³	163.59	170.05	6.46

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2020年4月	(B) 2020年5月	影響額 (B)-(A)
26	6,592	6,592	0

計算式・・・基本料金(税込)＋調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)